

協議事項（1）・会長一任について

協議事項	承認の可否	No.	委員等意見(オブザーバー含む)	対応内容
(1)新会長及び新副会長の選出について	委員数：12人 承認する：12人 承認しない：0人	1	提案理由も加えて頂くとより解り易いです。	井寺会長は、H27年度から宇土市行財政改革審議会の会長としても就任いただき、他自治体でも総合戦略の審議会会長を就任されているため、市政や地方創生に精通され議事進行に長けていらっしゃることから、会長へ選任しました。 また、境副会長は、市の行政委員会である農業委員会の長として務められ、「まち・ひと・しごと」のキーワードでもある「しごと（産）」の分野として市の基幹産業である農業に精通されているため、副会長へ選任しました。
		2	地域づくりの観点から議長は地元の人等とし、副市長はいかがでしょうか？ また、委員の選定においても事業を推進する関連団体、宇土市ならではの取組をしているグループ等、宇土市でユニークな方々を参加させてみてはいかがでしょうか？例えば、婚活支援団体、町おこし、若手グループ、文化、芸術等。	会長は上記の理由から選出しており、副会長は地元の方という視点も含め選出しております。 また、委員の選定については、今期は委員の定数である12人を満たしておりますので、来期選定する際に市民枠として検討したいと思います。
会長一任で評価及び第2期総合戦略の修正等を行うことについて	委員数：12人 承認する：12人 承認しない：0人		なし	

協議事項（2）

協議事項	承認の可否	No.	委員等意見(オブザーバー含む)	対応内容
(2)令和2年度地方創生関係交付金等活用事業の効果検証について ①地方創生拠点整備交付金 p.12～13	委員数：12人 承認する：12人 承認しない：0人	1	KPIの数値だけでは「効果があった」とは判断できない結果であるように思いました。ただ、改修を契機に、利用サービスの向上が図られ、「新規利用者獲得や既存利用者の満足度向上につながった」ことは、少なからず地域資源を生かした地方創生の取組であるように思います。	あじさいの湯は、これまで既存利用者（常連客）が多かったですが、本事業を開始し、特にヨガやランチ等を目当てに新規利用者がありました。また、満足度向上に関しては、毎年実施している利用者アンケートの結果です。施設関係に関する意見として、事業実施前(H29)までは「良い」が約50%と最も多く「あまり良くない」という回答もありましたが、H30以降は「とても良い」という回答が最も多くなりました。レストランについても同様に、事業実施前(H29)までは「普通」「良い」の回答が約40～50%最も多かったですが、H30以降は「とても良い」という回答が増えR2は約60%の回答をいただきました。
		2	3つのKPI実績値は、開始前より低下及び横ばいであり、目標との開きも大きいことから、評価の理由として記載されている「新規利用者獲得や既存利用者の満足度向上」が開始前とどう変わったか等の具体的な説明があった方がよいと思います。	
		3	観光振興を目的としたものようですが、体操やヨガは住民向けの取組のようにも思います。フットパスのウォーカーやバイカー等地域を跨いで行動する方々をターゲットにした取組等も面白そうだなと感じました。	以前は、健康体操やヨガだけでなく、フットパスやグランドゴルフも温泉利用プログラムとセットで実施しておりました。現在は、コロナ禍で積極的な連携は行っておりませんが、開催に合わせたPRを検討します。
		4	網津にはフットパスのコースがありますので、フットパス+温泉というイメージづけはどのようにでしょうか？	
		5	新しい施設ができたことで魅力アップにつながり良かったと思いますが、目標設定はどのような計画で立てられたのでしょうか？	あじさいの湯の年間利用者数は約5～6万人ですが、そのうち本事業の利用者が開始年度は2千人前後、終了時には約1万人に増加する見込みで計画を立てておりました。総利用者数が年々減少すると共に事業利用者も伸び悩み、計画と実績が乖離する結果となりました。
		6	全体的な感想としては、高齢化した市域西部の当該地域で、住み良い暮らしの確保につながる取組であるように感じました。	ご意見ありがとうございます。本事業は、まちづくりをテーマに人口を増加させる取組として実施してきました。網津地区の人口減少や高齢化の進行を抑制するため、これを機にコロナ禍でも安心して訪れられる環境づくり、住み良い暮らしの確保につなげたいと思います。
		7	熊本地震があり実績が厳しかったと思いますが、また同じような事業が始まればより効果が上がる取組をお願いします。	
		8	昨年から新型コロナウイルスの影響もあり、収入減は避けられない状況であった。	

協議事項	承認の可否	No.	委員等意見(オブザーバー含む)	対応内容
②地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）p.14～15	委員数：12人 承認する：12人 承認しない：0人	1	1件の寄附があり、将来的に効果の発生が期待できるようですので評価の判断が妥当と思う一方で、KPIからの判断は難しいように思いました。数年後に「目標値の設定が高すぎた」という評価内容にならないような取組に期待します。	現在のKPI（数値目標）は、人口ビジョンの目標である「2060年に31,000人」の達成に向け目標値を設定しています。新型コロナが人口の増減に大きく影響を与えているため、適宜見直しを行いたいと思います。
		2	ご寄附をいただいた企業様には感謝を申し上げます。ご寄附いただける企業が増えるよう感謝状贈呈や宇土市の名誉企業にする等、さらにより方法を考えていただきたいです。	本市の取組に賛同いただいた企業様には大変感謝申し上げます。「宇土市に寄附をしたい」と思っただけのよう、寄附対象事業や寄附までの手続き、お礼等、本市ならではの工夫を行ってまいります。
		3	当行の県外店舗と連携し、企業版ふるさと納税を案内し、宇土市の発展に貢献したいと考えております。	
		4	今後、この分野はのばしていきたい。	
③地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）p.18～19	委員数：12人 承認する：12人 承認しない：0人	1	ICTの活用や英語教育のみでなく、地域への愛着を育む視点を取り入れられていることに関心を持ちました。子どもたちが親世代になったときに、自分の子どもも宇土で育てたいと思ってもらえるような未来があるといいなと感じたところです。	英語教育（体験）においては、宇土市の地域の特性を活かした教材の使用等により講習を行っており、継続して実施していきます。ICTの活用についても、新型コロナの影響で2年間中止していますが、子ども議会での地域資源についての調べ学習や発表資料の作成に活用し、宇土市を知り宇土市を好きになってもらえるよう、継続して取り組んでまいります。
		2	定住促進であれば、もっと地域愛を子どもたちにもってもらえる取組をお願いしたいです。	
		3	本来の目的を達成するためのKPIの精査が必要だと考えます。	目標は達成しましたが、直接的にKPIの目標達成に影響したのかは分からない部分でもあります。しかし、最終的に達成しているため効果があったと判断しています。
		4	人材育成プロジェクトを行ったから転入者数が増えたとの因果関係が資料の中では読み取れませんでした。	
		5	計画通り。	
		6	未来を担う子どもたちが、夢や希望をもってそれを実現していくために家族や自治体がサポートする、プロスポーツ、起業家、研究者等宇土市が子どもたちの夢を叶えられた、そういう事業を行い続けていければ、宇土市への転入者が形となって表れてくるのではないかと思います。	

協議事項	承認の可否	No.	委員等意見(オブザーバー含む)	対応内容
④地方創生推進交付金p.22～23	委員数：12人 承認する：12人 承認しない：0人	1	精力的な取組を実施されていることがよく伝わりました。それがKPIの数値でも現れているように感じます。ウトブランドの商品の売り上げ向上とともに、市民所得の向上につながることを期待します。	交付金が終了するR5の自立化に向け、売り上げ及び市民所得の向上を目指し、多くの販路先へつながるよう参考にさせていただきます。
		2	令和2年はほぼ計画通りに推移。今後も維持・拡大を目指してもらいたい。	
		3	新たに作られた商品名、商品数、売上につながったかも今後併せて紹介いただければ、事業者さんからの引き合いも多くなるのではないのでしょうか。	
		4	ウトブランドを広げてもらえるよう、宇土市ゆかりの著名人にPR大使をお願いできませんか。	ご意見ありがとうございます。参考にさせていただきます。
		5	PR件数の目標件数290,000件の内訳がわかりづらい。	バイヤーと生産者のマッチング件数やSNSでの反応、新聞や雑誌等の発行部数等を算出根拠にしています。

協議事項（3）

協議事項	No.	委員等意見(オブザーバー含む)	対応内容
(3)第2期宇土市まち・ひと・しごと創生総合戦略の改訂について	1	基本目標2-2：登録者数目標の選定理由を教えてください。	母子手帳アプリは、健康・成長記録、予防接種管理、お役立ち情報、宇土市からのお知らせ等をタイムリーに見ることができるアプリで、導入・運用費は県の交付金を活用しています。
	2	基本目標2-2：母子手帳アプリは導入・運用費はかからないのでしょうか？	実証実験段階から利用者数の増加を目標の一つとしていたことや、様々な働き方・生活をされている方にも情報が行き届くよう、登録者数を増やすことで多様なニーズに対応できる一つの手段となるため新たに追加しました。
	3	基本目標2-3：KPIタブレット台数はR2目標達成済であるため、可能であれば利活用に関するKPIに変更又は追加してはどうかと思います。	ご意見ありがとうございます。以前から少ないながらもタブレットは導入しておりましたが副教科を中心に活用していたため、今後はコロナ禍でのオンライン授業にも対応できるよう「小中学校での科目数」を追加し、主要5教科での活用を目指します。
	4	基本目標3-2：12人の目標の設定理由を教えてください。	計上方法が誤っていたため、H30実績値を「7人」から「12人」に変更しました。
	5	基本目標4-1：かわまちづくり計画とあるが、他地区にも要望などがあれば対応してほしい。	要望がありましたら、国交省等の関連機関と連携し、対応してまいります。
	6	今後の人口減少の歯止めをかけるには、移住の裾野拡大が不可欠です。当行グループとして力になれる分野は、本部と連携しながら進めていきたい。	ご提案ありがとうございます。交流人口から関係人口、関係人口から移住人口に繋げるのは市単独では難しいため、関係機関や市民の皆様と連携し取り組みたいと思います。
	7	社会情勢の変化や施策の進捗等状況変化に合わせて見直しを行うことになっているため、改訂については特に問題ないのではないかと思います。追加される場合は、手段の目的化が生じないように注意を払われるとよいのではないかと思います。	ご意見ありがとうございます。参考にいたします。

その他

協議事項	No.	該当箇所	委員等意見(オブザーバー含む)	対応内容
その他, 全体を通したご意見・提案等	1	資料1 p.27	不育省→不育症？	ご指摘のとおりです。訂正します。
	2	資料2 基本目標1 3(1)①②	地域資源を活用した交流人口の拡大, 体験型関係人口の創出について, どんな人へ何を！という視点からプロジェクトを実行すれば結果もついてくると考えております。具体的な内容がよく分かりませんが, 農業や漁業と観光の親和性が高く, お試しや課題解決型というワーケーション企業との連携もできると考えます。	詳細は検討中ですが, 地域おこし協力隊を中心に空き家を活用した取組を実施する予定です。お風呂等がないため, 居住物件としては活用できませんが, 其他のお試し施設や関係人口創出のため, ターゲットと目的を明確にし取り組んでまいります。
	3	資料2 基本目標1 4(3)②	お試し居住実施可能物件の検討がありましたが, 網田地区は特に人口減少も大きいので, できるのであれば網田地区での取組をお願いします。	
	4	資料2 基本目標2 2(2)①	今後の方針にて, 延長保育・休日保育・一時預かり等の早急なる充実をしてほしい。若い世代と人口目的維持のため。また, 転出抑制と定住を確保していくのではないのでしょうか。	ご意見ありがとうございます。延長保育・休日保育・一時預かり等は, 希望者数を把握しながら拡充するかどうか判断しているところです。休日保育においては, 多様なニーズに応えるため7月から仮設団地で使用していた「みんなの家」を活用し, 体制を変え対応するところです。
	5	資料2 基本目標3 2(1)①	事業承継支援について: 当公庫国民生活事業では, 事業を承継するにあたってご利用いただける融資制度(事業承継・集約・活性化支援資金)を取り扱っているほか, 事業の譲渡又は譲受をお考えの事業者様を引き合わせる無料サービス(事業承継マッチング支援)を行っております。 宇土市における「関係機関と連携した事業承継支援事業」等の取組において, 事業承継に関する支援を検討される事案がございましたら, 当公庫にも情報共有いただき, 連携して事業承継支援に取り組みたく存じます。	ご提案ありがとうございます。事業承継支援においては, 商工会と連携し実施しておりますので, 情報共有し実施していきたいと思います。
	6	資料2 基本目標3 4(1)①	創業支援について: 当公庫国民生活事業では, 創業時にご利用いただける融資制度を取り扱っているほか, 創業時に役立つ情報提供を行っております。 宇土市における「新規創業支援事業」等の取組において, 創業者様への支援を検討される事案がございましたら, 当公庫にも情報共有いただき, 連携して創業支援に取り組みたく存じます。	ご提案ありがとうございます。創業支援においては, 商工会と連携し実施しておりますので, 情報共有し実施していきたいと思います。

協議事項	No.	該当箇所	委員等意見(オブザーバー含む)	対応内容
	7	全般	新型コロナの影響により、経済や観光情勢が厳しい中、SNS等による情報発信、PR活動等の成果を出されたことは高く評価できます。今後も、地域資源や食をフックとした、新たな視点での取組を期待します。	ご意見ありがとうございます。
	8	全般	取組を市政だより等で周知し、市民はどう思っているのかアンケートを取っただけでいいでしょうか？	ご意見のとおり、取組の周知が不足しており検証ができていない部分があるため、手軽に回答いただける広報を使用したアンケートやWEBアンケートを検討していきたいと思います。
	9	全般	KPI目標のたて方、成果・課題に対しての施策の差があるように感じます。	ご意見のとおり、充実している分野、適切なKPIを設定できている分野に差があるのが現状ですので、適宜見直しを行ってまいります。
	10	全般	今後も、総合戦略や審議会資料で表す実現可能な分野は、積極的に実施し、成果に結びつけてもらいたい。	計画策定にとどまらず、コロナ禍であっても実施できる部分があるため、できることを積極的に行っていききたいと思います。